

飲食業界における外国人スタッフの採用状況を調査。5割近くの飲食店が外国人スタッフの採用経験あり。

2018年1月19日

各位

株式会社シンクロ・フード
代表取締役 藤代真一

飲食店に特化したリサーチサービス「飲食店リサーチ」(<https://www.inshokuten.com/research/company/>)を運営する株式会社シンクロ・フード(本社:東京都渋谷区、代表取締役:藤代真一、東証一部:3963)は、飲食店.COM会員を対象に、飲食店の外国人スタッフの採用状況に関するアンケート調査を実施いたしました。

<本調査について>

■調査概要

調査対象:飲食店.COM会員(飲食店経営者・運営者)

回答数:158名

調査期間:2017年12月20日~2017年12月24日

調査方法:インターネット調査

■回答者について

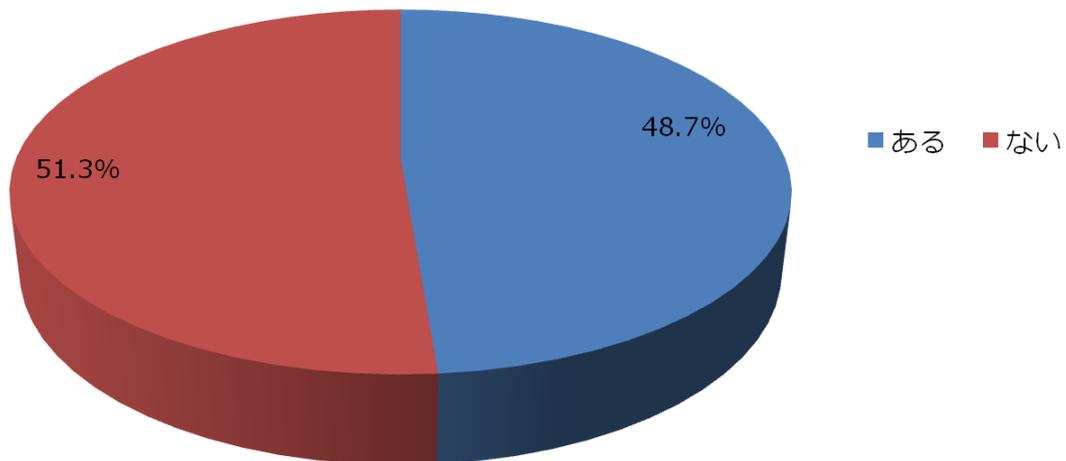
本調査にご協力いただいた回答者のうち62.7%が1店舗のみを運営しております。また、回答者のうち東京にある飲食店の割合は62.0%(首都圏の飲食店の割合は76.5%)となっており、こうした背景が結果に影響していると推測されます。

<調査結果について>

■5割近くの飲食店が外国人スタッフの採用経験あり

まず、外国人スタッフの採用経験について聞いたところ、「(採用経験が)ある(48.7%)」、「(採用経験が)ない(51.3%)」という回答が得られました。

外国人スタッフを採用したことがあるか



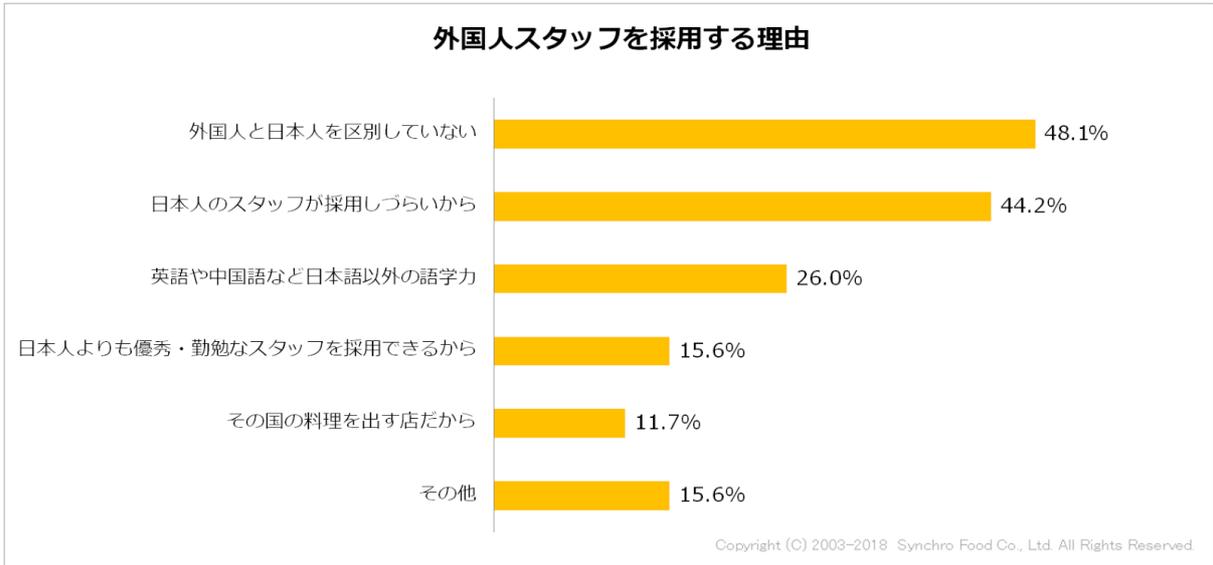
Copyright (C) 2003-2018 Synchro Food Co., Ltd. All Rights Reserved.

また、運営店舗数が「1店舗」の回答者に絞っても、「(採用経験が)ある(34.3%)」、「(採用経験が)ない(65.7%)」という結果が得られ、個人経営の飲食店においても外国人スタッフの採用が進みつつある状況が窺えます。

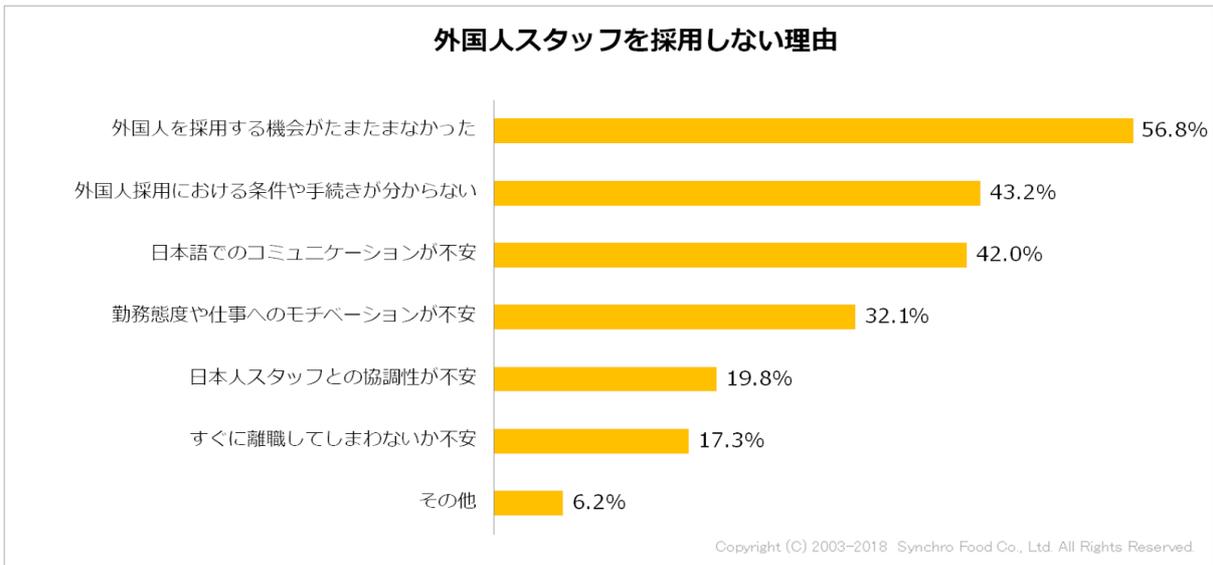
■外国人スタッフを採用する理由の44.2%は「日本人のスタッフが採用しづらいから」

次に、「外国人スタッフの採用経験がある」と回答した人に対し、外国人スタッフを採用する理由を聞いたところ(複数回答可)、「外国人と日本人を区別していない(48.1%)」、「日本人のスタッフが採用しづらいから(44.2%)」、「英語や中国語など日本語以外の語学力(26.0%)」、「日本人よりも優秀・勤勉なスタッフを採用できるから(15.6%)」、「その国の料理を出す店だから(11.7%)」、「その他(15.6%)」という回答が得られました。

「外国人と日本人とを区別していない」という回答を除くと、「日本人のスタッフが採用しづらいから」と回答した人の割合が最も高く、人手不足を解決するための手段として外国人スタッフの採用に踏み切る飲食店の様子が読み取れます。

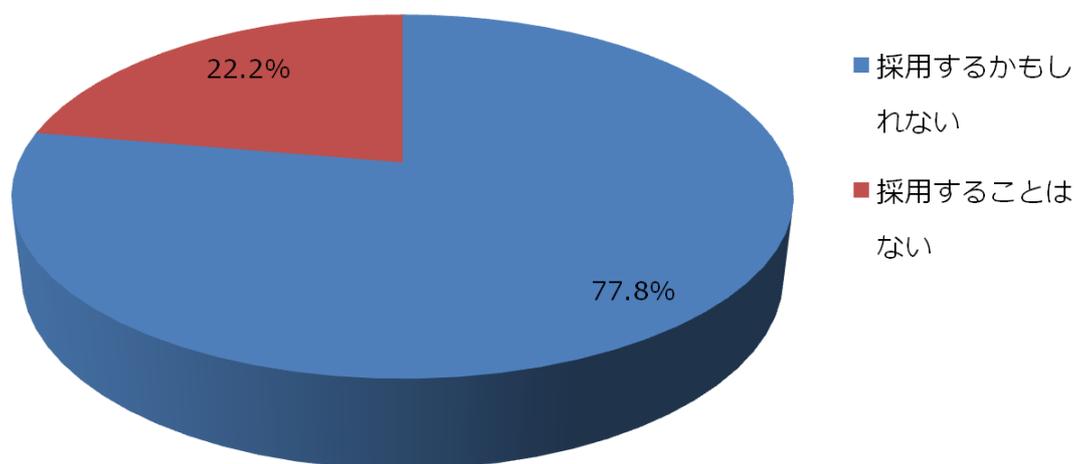


■外国人スタッフを採用しない理由は、「手続きが分からない」「コミュニケーションが不安」など。また、外国人スタッフの採用経験がない飲食店の77.8%は、将来的には採用の可能性あり次に、「外国人スタッフの採用経験がない」と回答した人に対し、外国人スタッフを採用しない理由を聞いたところ(複数回答可)、「外国人を採用する機会がたまたまなかった(56.8%)」、「外国人採用における条件や手続きが分からない(43.2%)」、「日本語でのコミュニケーションが不安(42.0%)」、「勤務態度や仕事へのモチベーションが不安(32.1%)」、「日本人スタッフとの協調性が不安(19.8%)」、「すぐに離職してしまわないか不安(17.3%)」、「その他(6.2%)」という回答が得られました。



また、「外国人スタッフの採用経験がない」と回答した人に対し、今後外国人スタッフを採用する可能性があるかどうかを聞いたところ、「採用するかもしれない(77.8%)」、「採用することはない(22.2%)」という回答が得られました。外国人スタッフ採用経験がない飲食店の多くは、今後の採用を視野に入れているようです。

今後、外国人スタッフを採用する可能性はあるか



Copyright (C) 2003-2018 Synchro Food Co., Ltd. All Rights Reserved.

■海外からの客に対するサービスの向上や、応募が集まりにくいポジションの充足などのメリットを感じるという声も挙がるなか、文化や習慣の違いに戸惑うという声も

また外国人スタッフの勤務開始後の苦労や良かった点について自由記述式で聞いたところ、以下のような回答が得られました。

<良かった点>

- ・海外からのお客様が多いのでコミュニケーションがすぐ取れて、細かいサービスの提供やご要望に答えることが可能。日本人スタッフも海外のお客様への対応が学ぶことができる。コミュニケーション能力が豊富なため、リピーターのお客様を見つけやすい。(東京都/居酒屋・ダイニングバー)
- ・日本人との常識の違いには困りますが仕事に対する意欲は良いと思います。(東京都/和食)
- ・良かった点は、応募が集まりづらいキッチンアルバイトが充足できたことです。(東京都/焼肉)
- ・留学を終えて帰国する際に、後任の留学生を探してきてくれ、バトンタッチによる採用が継続されている。(東京都/和食)
- ・出身の国の地方郷土料理など、日本で知り得る現地の料理イメージとは異なる物などを知ることが出来たのは他のスタッフの刺激になった。(神奈川県/アジア料理)

<苦労した点>

- ・どんな状況でもきっちり定刻で帰るなど、日本的空気を読むことがやはり難しい。(東京都/居酒屋・ダイニングバー)
- ・外国人はキッチンでの採用を行いました。留学ビザでの勤務時間制限を守ってもらうことを、各店長に徹底することが最初苦労しました。(東京都/焼肉)

・ほとんど日本語を話せないスタッフに関しては、言葉が伝わらないので、ジェスチャーや他の日本語が上手な同国のスタッフに通訳してもらうなど、仕事を教える上で不便さを感じます。(福岡県／ラーメン)

・文化や習慣の違いによる、働く意識の違い。(埼玉県／居酒屋・ダイニングバー)

・最初に教えなければいけない点が日本人よりかなり多い。(東京都／居酒屋・ダイニングバー)

・文化の違いや言葉のニュアンスの違いに苦労しました。(茨城県／テイクアウト)

■調査結果の引用時のお願い

本調査結果の引用時には、以下のご対応をお願い申し上げます。

・クレジットに、「飲食店.COM(株式会社シンクロ・フード)調べ」と明記ください。

・WEB上で引用いただく際には、「飲食店リサーチ」(

<https://www.inshokuten.com/research/company/>)へのリンク付与をお願いいたします。

<問い合わせ先>

■飲食店リサーチについて

・URL: <https://www.inshokuten.com/research/company/>

「飲食店リサーチ」は、飲食店に特化したリサーチサービスです。

飲食店出店者・運営者に対してアンケートを実施し、マーケティングデータを取得することが可能です。飲食店向けの新しい商品・サービスの企画や食品・飲料の研究・開発等の際に、ニーズの把握・データの裏付けといった様々な形で、マーケティングデータを活用いただけます。

■株式会社シンクロ・フードについて

当社は“食の世界をつなぐ”を経営理念としており、「飲食業界に関わる人々をつなぎ、幸せにしていきたい」という想いを社名に込め、当社を設立いたしました。インターネット、テクノロジーの力を最大限に活用し、飲食店の出店開業・運営に必要な「ヒト・モノ・サービス」をタイムリーに結びつけ、今後も食に関わる人々から必要とされるサービスを提供し続けることで、飲食業界の労働生産性を向上させ、業界全体のさらなる発展、成長に貢献したいと考えております。

【本社】 東京都渋谷区恵比寿南一丁目7番8号 恵比寿サウスワン7階

【代表者】 代表取締役 藤代 真一

【上場市場】 東京証券取引所市場第一部

【URL】 <http://www.synchro-food.co.jp/>

【運営サイト】

飲食店の出店・運営支援サイト「飲食店.COM」(<https://www.inshokuten.com/>)

飲食業界専門の求人サイト「求人@飲食店.COM」(<https://job.inshokuten.com/>)

飲食店のニューオープン情報サイト「飲食店PR.COM」(<https://www.inshokutenpr.com/>)

居抜き店舗の買取査定サイト「居抜き情報.COM」(<https://www.inuki-info.com/>)

店舗デザインのポータルサイト「店舗デザイン.COM」(<https://www.tenpodesign.com/>)

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

株式会社シンクロ・フード(飲食店リサーチ担当)

住所: 東京都渋谷区恵比寿南一丁目7番8号 恵比寿サウスワン7階

TEL: 03-5768-9522

Mail: support@synchro-food.co.jp
